

彦根市・鹿児島市 交流連携協定

彦根市と鹿児島市（以下「両市」という。）の今日の発展に多大なる功績を残した井伊家と島津家は、関ヶ原の合戦や幕末の動乱期など、歴史的な大きな転換期に深い関わり合いを持ち、江戸時代にはともに一度の国替えもなく、彦根藩と薩摩藩を治め、その歴史・文化・伝統は今も脈々と両市に受け継がれている。

両市は、井伊家と島津家の歴史的なつながりを礎として、都市間交流を通じ、相互の理解と友情を深め、両市のさらなる発展に寄与することを目的として、交流連携協定を締結する。

令和7（2025）年1月16日

彦根市長

和田 翁行

鹿児島市長

下鶴 隆央

